



児の状態の観察ポイント・アセスメントとケアをしっかりとマスター

ハイリスク新生児の病態・治療の理解と看護の重要ポイント



※講義時間:270分

異常時の判断・対応・症状・モニター・治療の根拠が動画・画像も用いてよくわかる!

佐野博之氏

さの赤ちゃんこどもクリニック 院長
日本小児科学会小児科専門医・指導医
日本周産期・新生児医学会周産期(新生児)専門医・指導医
日本周産期・新生児医学会N-CPRインストラクター

講師紹介サイト



録画配信
オンライン

[視聴期間]
約2週間

申込2~3日後から視聴できます。

受講料 一般 **14,000円** 会員 **11,000円**
※教材:PDFテキスト付(ダウンロード、プリントアウト可)
冊子テキスト(64頁)ご希望の方は別途2,500円

プログラム

どのくらいで医師に報告するのか? 何のデータをみて異常と判断するのか?

1. 新生児 異常・変化の早期発見と看護のポイント概要
~日々の看護で、どこをどう観察するのか?
児の見方とフィジカルアセスメント~

まずはアセスメントの視点を詳しく実践的にマスター子宮内から子宮外へ
●呼吸適応 ●循環の適応 ●体温調整の適応 ●血液の生理
●栄養の適応 ●新生児の消化器疾患 ●黄疸処理の適応 ほか

2. 変化を見極めるためのバイタルサイン・モニタリング・検査値・画像の見方
~波形と数値を病態や状態とつなげて理解します~

●モニタリングの基礎知識(ECG・呼吸)
●検査・モニター所見の判読方法と原因の判断 ほか

3. 循環器系の病態と看護
「実際の画像と事例を用いて解説」
~循環器動態の理解と疾患~

●動脈管から見た血行動/正常・PDAからの評価、動脈管開存症、一酸化窒素吸入療法、上腸間膜動脈、腎動脈、PPHN
●新生児の循環器系フィジカルアセスメントの視点と循環動態 ほか

4. 呼吸器系の病態と看護「実際の画像・事例で解説」

●新生児の呼吸の仕組み ●新生児の呼吸障害/鼻翼呼吸・多呼吸・呻吟・陥没
●TTNB、CLD、母乳顆粒、MAS、肺出血、空気漏出症、気胸、肺低形成、横隔膜ヘルニア
●新生児の呼吸器系の理解とフィジカルアセスメントの方法とポイント
●新生児小児のおもな呼吸器疾患の解説 ほか

プログラムや講師プロフィールなどセミナーの詳細はこちらから ▶ 日総研 17079

関連雑誌 **現場実務のスキルアップ!**

妊娠中・分娩時・出産後のケアと支援

季刊 **臨床助産ケア**

Web教材+実務専門誌(定期行物・会員制)

B5変型判 88頁 入会金 3,000円 年間購読料 16,940円(共に税込)

今後の特集

- 災害につよい助産師を目指す[8月号(夏)]
母子と自身を守る災害につよい助産師
ママの生活目線で備える毎日の防災・災害準備 ほか
- 子どもの虐待予防と防止[8月号(夏)]
虐待発生のメカニズムと予防/上手な多職連携で虐待防止につなげる
出産前からの虐待リスクの発見と支援の実際 ほか

優れた接遇サービスを実践する病院・介護事業所を表彰



日総研 **接遇大賞**

応募は9月30日まで。発表は11月。

これまで受賞された全48施設の特色を
Webで公開中

国家資格の受験資格を取得することができる養成所

厚生労働大臣指定 一般財団法人 日本総合研究所

社会福祉士養成所 通信課程

精神保健福祉士養成所 通信課程

お問合せ TEL: **0120-054977** URL: **www.nissoken.com**

主催 **日総研** 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル